

# あなたの意見を市政に



## 市民と語る会

### 町内単位で開催

市では、直接、市民の生の声をお聞きし、今後の市の計画に反映させ、より生活しやすい街づくりを進めるため「市民と語る会」を実施しています。

「市民と語る会」は、生活に密着した、きめ細かな提言をしていただくために町内を単位（複数町

内の合同でも構いません）として町内会館など町内の希望する場所で開催します。開催日時は町内と市が調整して決定します。開催時間は原則として午後六時から九時までの間の二時間以内。以前実施した町内でも受け付けます。

### 幅広いご意見をどうぞ

昨年までの「市民と語る会」に

は、道路や側溝の整備、ごみの処理、通学路の問題、地域の未来像など地域に密着した問題から、観光と産業、プロジェクトの推進など、広く市の将来についてまで、たくさんの要望、提言が出され、うちとけた雰囲気の中で熱心に話し合われました。市では、それらを市政に反映しています。

申し込みがありますと、市内のどの会場にも伺いますので、大館の将来について日ごろ皆さんが考えていることを、この機会に遠慮なさらずにお聞かせください。開催日には市長が伺い、提言について回答するほか、会場で出されたご質問についてもお答えします。即日回答できなかったご質問については、調査、検討のうえ後日お答えします。

### お申し込みは

申し込みは、「市民と語る会」の申込用紙（総務課にあります）に開催希望日時を記入し、開催希望日の十五日前までに提出してください。日程を調整したうえで開催日時を決定し、連絡します。また、的確な回答をするため、日時が決定したら、町内の要望、提言（おおむね十件程度）をまとめ、開催日の十日前までに提出してください。

お申し込み、お問い合わせは  
総務課広報広聴係

☎ 49-3111（内線258）

## 市長リポート

No.157



自然との共生

長走風穴館

四月三日に長走風穴館がオープンしました。これは、文化庁が進める天然記念物整理活用事業「エコミュージアム」への指定により、芝谷地湿原のトイレ、遊歩道などともに整備されたものです。このことは、大館の自然を再発見するよい契機だと考えています。

長走風穴高山植物群落は大正十五年に天然記念物に指定されました。しかし、今までは見学に行っても風穴という非常に特殊な自然現象の結果、高山植物がそこに生まれた仕組みが理解しにくかったと思います。それが今回整備されたことで、その仕組みを学習できるようになりました。そして、初めて、私たちは長走風穴の独特な植生を損なうことなく、本来の意味で天然記念物と接することができるようになりました。また、自然環境の保護がさげられるなか、自然への負担を最小限にする今回のような試みは、今後の自然とのあり方にも学ばべき点が多いはずです。

長走風穴はその建物だけでなく、周りの自然も含めて貴重な財産です。これは地域の住民だけが楽しむのではなく、広く大館を訪れたかたにも、この自然を損なうことなく整備された施設を見てもらえます。そういう意味では、観光資源ということに加えて、貴重な財産を後世に残すことができました。大館を訪れたかたには、ぜひお勧め願います。幸い、オープン後、多くのかたに利用をいただいています。長走風穴館は、私たち大館市民をはじめ、だれが見ても素晴らしいと思うような共有財産なのです。

小畑 元